



613-000453 Rev.A 060329



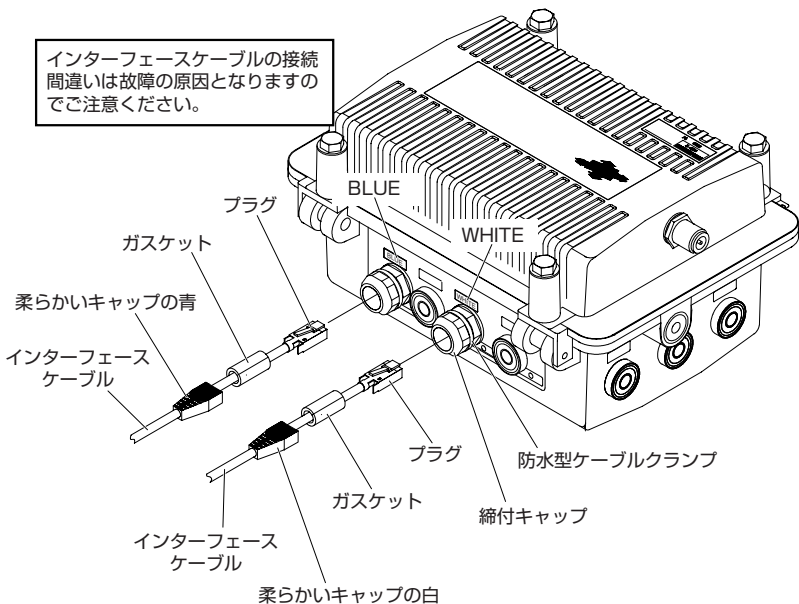
工事担当者様へのお願い

インターフェースケーブルを2本持つ製品

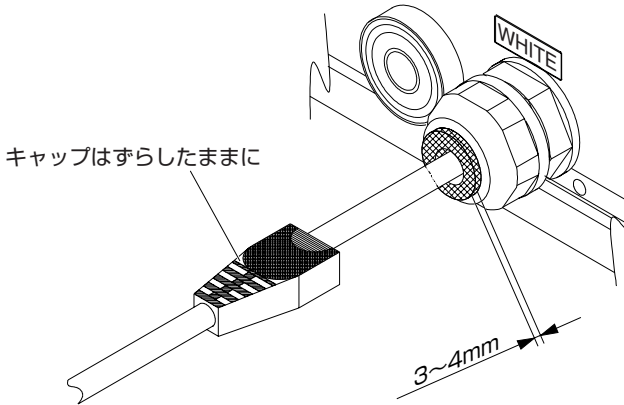
インターフェースケーブル取り付け、ケースの開蓋、閉蓋の際には、以下の点に注意していただけますようお願い申し上げます。

1 インターフェースケーブルの取り付け

1. 2本のインターフェースケーブルのそれぞれの、柔らかい方のキャップ（ビニール製）を後にずらし、キャップとプラグの間に、ガスケットを取り付けてください（ガスケットには、切り込みが入っています）。
2. 2個のケーブルクランプの締付キャップを緩めてください。
3. BLUE と記載されたケーブルクランプに、青のキャップのケーブルのプラグを通し（プラグの爪は図の向きにして）、クランプの奥のジャックにカチッと音がするまで差し込んでください。ケーブルを引っ張ってみて、ジャックに確実に接続されていることを確認してください。
4. WHITE と記載されたケーブルクランプに、白のキャップのケーブルのプラグを通し（プラグの爪は図の向きにして）、クランプの奥のジャックにカチッと音がするまで差し込んでください。ケーブルを引っ張ってみて、ジャックに確実に接続されていることを確認してください。



5. ガスケットがケーブルクランプから3～4mm飛び出すようにして、2つのケーブルクランプの締付キャップを2.0N・m (20kgf・cm)のトルクで締めてください。



2 ケースを開蓋するときの注意

この装置は水分・塩分を嫌う精密な電子部品を使用しています。工事現場で蓋を開く必要が生じた場合は、以下の点に十分ご注意ください、再度、確実に密封してください。

- ・ 雨や雪が吹き込む状況での開蓋は絶対に避けてください。
- ・ 筐体が濡れている場合は乾いた布などで拭き取った上、蓋を開けてください。
- ・ 蓋を閉める前に、内部接続用の電線を蓋が挟まないか、良くご確認ください。
- ・ 蓋固定用4本のボルトは対角線方向の順番で仮締めし、最後に80～90kgf・cm (7.9～8.8N・m)のトルクで増し締めしてください。
- ・ 蓋を開ける際、内部接続用電線のコネクタ部分に力が加わらないよう静かにゆっくり開けてください。
- ・ インターフェースケーブルの引き込み口の防水型ケーブルクランプの締付けキャップは20kgf・cmの締付けトルク値で締付けてください。